



出向元病院の看護管理者の立場から

令和5年3月11日（土）
マツダ株式会社 マツダ病院
看護部長 尾崎 仁美



本日の内容

1. マツダ病院の概要
2. 訪問看護出向事業に参加した背景
3. 出向者の人選について
4. 出向元看護管理者が行ったこと
5. 今後に向けて



1. マツダ病院の概要

- 開設者：マツダ株式会社
- 病床数：270床（急性期一般_4病棟216床、地域包括ケア病棟_1病棟54床）
- 診療科：19科
- 入院基本料：急性期入院料 1_7対1、地域包括ケア病棟_入院料2
- 2次救急指定病院：救急センターを有す、救急車約2500台/年受入れ
- 訪問看護の機能：なし

- 職員数：約540名 ※2023/3/1現在
- 看護部職員：308名
常勤看護師244名、再雇用・パート_9名、休職者26名、保健師3名、視能訓練士1名
看護補助者25名
- 平均在院日数：一般急性期病棟 11.5日

2. 訪問看護出向事業に参加した背景

1. 当院への救急搬送患者

- ✓ 在宅や施設からの高齢者の発熱、誤嚥性肺炎、心不全、骨折などの事例が多い
⇒**超高齢社会を迎え、通院が困難な高齢患者が見込まれる**

2. 看護師

- ✓ 各家族化により高齢者との同居経験がない職員が多い
在宅をイメージできずに退院計画を立案している現状
- ✓ 在宅と病院との違い、少ない物品等の資源で工夫しながらケアをされている現状を知る必要がある

3. 看護管理者

- ✓ 病院の看護ケアや退院支援に対する課題を認識したい
- ✓ 褥瘡ケアの特定・認定看護師など認定看護師が複数在籍しているため、通院困難な場合は出向き、地域の訪問看護に繋げていきたい

● **2017年**

退院後訪問開始

- ・2017年度 4件
- ・2018年度 7件
- ・2019年度 11件

● **2019年度**

退院前訪問開始

- ◆地域の訪問看護師の同行あり
9件（うち、認定看護師同伴3件）
- ◆単独訪問
2件 外来看護計画の立案・評価
病棟看護師の同伴 1件
- ◆訪問者
リハビリ（OT・PT）
MSW・退院調整看護師
病棟看護師 など
- ・2019年度 15件
- ・2020年度 1件
- 以後 新型コロナ拡大により中止

● **2021年度**

認定看護師相談窓口設置

認定看護師が地域の看護・介護従事者から患者ケア等について相談を受けたい、活用してほしい
2022年度 実績 6件

マツダ株式会社マツダ病院

認定看護師相談窓口開設のご案内

患者さんやご家族が地域で安心・安全な療養生活を送るために、地域の医療従事者の方々と連携を強化することを目的に認定看護師相談窓口を設置いたしました。是非ご利用いただきますようお願いいたします。

対 象 看護および介護に携わる医療・介護従事者の方

内 容 以下6分野の認定看護師が対応いたします

開始日 2022年2月1日より

方 法 ① FAXまたはメールで、事前のお申し込みをお願いします
FAX：専用FAX用紙を活用ください
メール：FAXと同様の内容を記載し、専用アドレスに送信ください

※患者または利用者の個人が特定されないよう、ご配慮ください

② FAXまたはメールを受理後、当院から電話またはメールでご連絡します

※勤務状況により、返信に時間を要する場合があります。ご了承ください

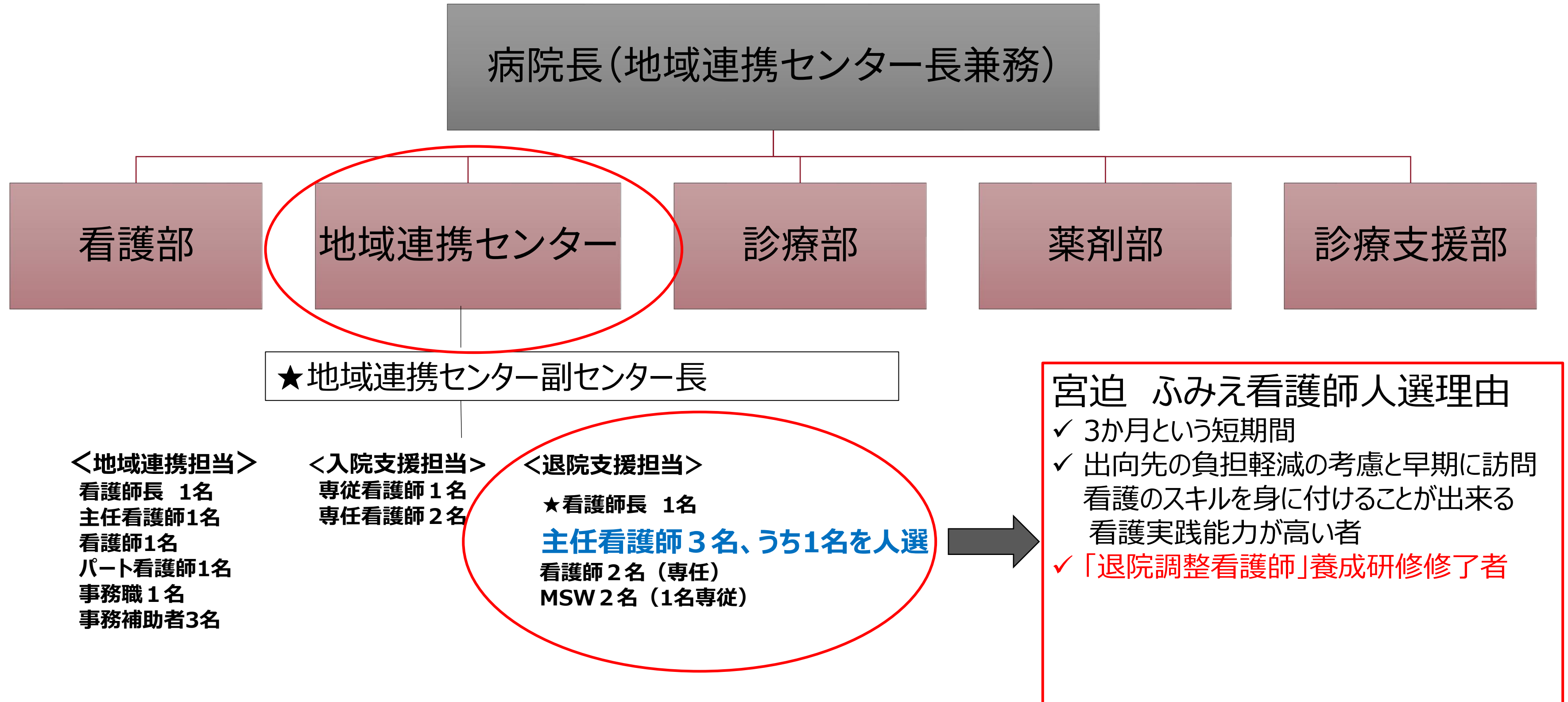
※詳細は、マツダ病院ホームページ「看護部」ページに掲載しています

連絡先 FAX：082-565-5137（地域連携センター）
メール：cn-soudan@mazda.co.jp（専用アドレス）

◆分野ごとの相談内容例

分野	相談内容例
皮膚・排泄ケア	ストーマケア、排泄ケアについて（オムツの選択など） 創傷ケア、褥瘡ケアと予防（マットレス選択など）、スキンケア など
糖尿病看護	糖尿病指導、フットケア、インスリン自己注射の手法指導 自己血糖測定の手技指導 など
摂食嚥下障害看護	食事形態、食べる姿勢 嚥下障害の評価 など
認知症看護	認知症者の看護（コミュニケーションの取り方、日常生活の環境調整など） 家族支援 など
集中ケア	呼吸状態の悪化予防 （呼吸訓練、ベッドマットレス・車椅子マットの選択、日常生活の注意点など）

3. 出向者の人選について



4. 出向元看護管理者が行ったこと ①

1. 出向前

1. 出向希望先安芸地区医師会への打診

安芸地区の開業医、施設等からの当院へ紹介・逆紹介が多い⇒**従来から顔の見える連携ができています**

H21年 安芸地区医師会 総合介護センター 総括所長へ打診

⇒コロナの感染拡大により双方が断念 ⇒H22年再度打診

2. 病院内での合意形成

- ・2022年7月21日 院内「人材開発会議」で本企画の承認
- ・2022年8月20日 看護協会 正式に申し込み
- ・看護師長会、地域連携センター内で本事業参加の理解と周知

3. マツダ（株）との調整

- ・2022年8月30日 マツダ(株)人事・法務・財務担当で協定書確認と社内決定書確認
⇒**看護協会作成の協定書があり事務的負担の軽減になった**
- ・出向中の籍、出勤・休暇等出勤簿記録のためノート P C 貸し出し

4. 出向元看護管理者が行ったこと ②

- 4. 2022年8月24日 看護協会より当院へ事業説明に来院
- 5. 2022年9月21日 安芸地区医師会との初顔合わせ
場所：安芸地区医師会
参加者：看護協会事業局長、担当者
安芸地区医師会訪問看護ステーション：板谷統括所長、金行所長
マツダ病院：地域連携センター副センター長・看護師長、看護部長、宮迫看護師
出向期間：2022年10月1日～12月31日まで
協定書締結に向けて双方で確認

2. 出向中

- 1. 11月11日 安芸地区医師会 事業振り返り
 - 2. 12月26日 安芸地区医師会 事業振り返り
- ★宮迫看護師や安芸地区医師会の担当者の方々から報告を聞いたたびに、あたたかく受け入れ下さった方々に感謝・感謝で帰宅

4. 出向元看護管理者が行ったこと ③

3. 出向後の評価 地域連携センター副センター長・看護師長、尾崎

- ✓ 3カ月という期間は出向元にとっては妥当な期間であった
- ✓ 出向者の自宅から近い訪問看護ステーションに出向できたことは、運転をするうえでも土地勘もあり本人の負担軽減になり良かった
- ✓ コロナ渦で人員が不安定な時期であったが、周囲の協力があり乗り切ることができた
 - ★人選が間違っていなかったと3人でとしみじみ

4. 報告会の開催

- ✓ 地域連携センター長（病院長）、地域連携センター内
- ✓ 看護師長会
- ✓ 主任会
- ✓ 入退院支援委員会
 - ★本人の学びの多さに感激



5. 今後に向けて

【患者が安心して在宅療養できるために】

- ✓ 宮迫看護師が得た学びを無駄にしないよう、院内で学びや課題の共有
⇒退院支援と在宅療養支援の質のアップ
- ✓ 退院前・後訪問の再開
- ✓ 安芸地区医師会訪問看護ステーションなど地域の訪問看護・介護等との更なる連携強化
- ✓ 通院困難などニーズがあれば特定・認定看護師と共に在宅を訪問し、地域の訪問看護ステーションへつなげていく

★安芸地区医師会訪問看護ステーションの皆さま3か月間、本当にお世話になりました。
看護協会の担当者の皆さま、手厚いサポートをありがとうございました。



ありがとうございました



